安方町会回覧　令和７年９月

スマホで回覧を!!→
安方町会ホームページ

“がん”は早期発見すれば90%以上が治ります。“がん”検診を受けましょう!

ここでいう「治る（＝治癒）」とは、診断時からの５年相対生存率です。相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。（国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」全がん臨床進行度別生存率）　出典：青森市ホームページ

■ 令和７年度のがん検診の種類と対象者

検診名	対象年齢	自己負担金
肺がん検診・結核検診	40 歳以上	青森市国保加入者　無料 上記以外のかた　無料
胃がん検診 （胃部エックス線検査）	50 歳以上	青森市国保加入者　510 円 上記以外のかた　1,020 円
胃がん検診 （胃内視鏡検査）	50 歳以上 偶数年齢	青森市国保加入者 1,620 円 上記以外のかた　3,250 円
ABC 胃がんリスク検診	40 歳	青森市国保加入者 1,320 円 上記以外のかた　1,320 円
大腸がん検診	40 歳	青森市国保加入者　無料 上記以外のかた　510 円
子宮頸がん検診	20 歳以上 偶数年齢女性	青森市国保加入者　510 円 上記以外のかた　1,020 円
乳がん検診 （2 方向）	40 歳～ 59 歳 偶数年齢女性	青森市国保加入者 1,020 円 上記以外のかた　1,430 円
乳がん検診 （1 方向）	60 歳以上 偶数年齢女性	青森市国保加入者　無料 上記以外のかた　410 円

ガン検診に関するお問い合わせ
青森市保健部青森市保健所健康づくり推進課
〒030-0962　青森市佃二丁目 19-13
TEL：017-718-2918

回覧										

広報 駅前

９月号

青森警察署
青森駅前交番
谷川　竜介
☎722-8431

キノコ採りの遭難にご注意を！

キノコ採りの季節が近づいて参りましたが、毎年、キノコ採りによる遭難が発生しています。自分自身やご家族、ご友人などが遭難者とならないよう以下の点に気をつけましょう。

1　**携帯電話は車に置かず持ち歩く！**
入山する際は、必ずＧＰＳ機能を有効にして下さい。ＧＰＳ機能は、現在地を伝える手段として有効です。

2　**家族などに「行き先」「帰宅時間」「駐車場所」を伝える！**
入山される方のご家族やご友人の皆さんは、入山者に対する積極的な声掛けをお願いします。

3　**クマによる被害にご注意を！**
全国・県内各地で、クマの目撃・人身被害が相次いで発生しています。クマの出没状況を確認し、遭遇しないよう気をつけましょう。

マイナ免許証利用していますか？

マイナンバーカードと運転免許証の一体化（通称「マイナ免許証」）が開始されてから半年が経過しますが、皆さんはマイナ免許証を利用していますか？
マイナ免許証を利用するメリット・デメリットについてご紹介します。

1　メリット
○　住所変更等は市町村窓口に提出すると、免許センター等での変更手続きが不要
○　オンラインによる更新時講習（優良運転者・一般運転者の方のみ）
○　各種手続きの手数料が割安に！（マイナ免許証のみ保有の方）

2　デメリット
○　紛失時のリスクが高まる（運転免許証とマイナンバーの両方を失うほか、再発行に時間を要するため、運転ができない期間が長くなる可能性があります。）
○　マイナ免許証では、券面に有効期限や免種などが記載されない

警察署では申請手続きができませんので、ご注意下さい！

古川１丁目で大型のヘビが脱走！

本年８月４日、古川１丁目に所在するペットショップの水槽から大型のヘビ（パプアンパイソン）が脱走するという事案が発生しました。

青森ねぶた祭期間中の発生ということもあり、観光客などへの被害を防止するため、関係機関や当署職員が捜索活動に従事し、警察では、その後も通常勤務を通じての捜索を継続していますが、８月２０日現在、発見に至っていません。

今後、大型ヘビを発見した際には、不用意に近づくことなく、警察に通報するようお願いします。

※　今回脱走したヘビは、体長約３メートルの深緑色をした大型のヘビですが、毒はなく、おとなしい性格のようです。

スマートフォンから大きな音が鳴ります！

緊急速報メール送信訓練実施のお知らせ

緊急速報メール（訓練）が届きます！

青森市では、令和７年度青森県総合防災訓練に合わせて、**「緊急速報メール送信訓練」を実施**します。

日　時　**令和７年１１月１日（土）**午前**９**時ころ

※なお、実災害の発生などにより中止となる場合がございます。

対　象　**青森市全域**　及び　**近隣市町村**の方の**スマートフォンが鳴ります。**

緊急速報メールって？

・**生命に関わる緊急性の高い情報**を特定のエリアの**携帯電話に一斉に配信**し、**大きな音**でお知らせします。

・**マナーモード**でも**大きな音**が**流れます。**

・受信設定や通知設定については、**各携帯会社**の**ホームページ**を**ご確認ください。**

配信するメールの内容

件　名【訓練】警戒レベル４！避難指示
本　文【訓練】青森市から発令
発令時刻　　：11月1日9時3分
発令対象区域：青森市内の北海道新幹線、奥羽本線及び青い森鉄道付近より海側の地域
理由　　：大津波警報が発表
行動要請　　：ただちに海岸や河川から離れ、できるだけ遠い場所や高い場所に緊急避難！
※本日、青森県総合防災訓練を実施しております。実際の災害時には身の安全を確保し、適切な情報に基づき避難してください。
（青森市総務部危機管理課）

当日は、周囲の方にも訓練である旨お声がけください。災害に備えた大切な訓練です。ご理解とご協力をお願いいたします。

お問い合わせ　青森市　総務部危機管理課
☎：017-734-5059

古小まつり 2025

9月27日(土)10:30～14:00
古川小学校で開催

先着３０名のお子さん（中学生以下）に　駄菓子袋プレゼント！

早く来てね！

棒パン１００円

安い！

カッコイイ飛行機！

100円

飛行機飛ばし

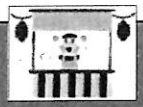
50円

ヨーヨー釣り

好きなの釣ってちょうだい

フリーマケット

欲しいもの見つかるかな



縁日
三種ゲーム１００円

景品を獲得しよう！

※雨天中止

働く車コーナー
市営バス・ポンプ車

無料

食堂
（御協力：古川市民センターまつり）
ラーメン・焼きそば・大学いも・コーヒー等

キッチンカーも来るよ！

問合せ連絡先：090-8423-7407（PTA副会長：奈良）

令和7年8月25日

古川小学校学区にお住まいの皆様　各位

青森市立古川小学校教育振興会
会　長　　大澤博文

教育振興会への寄付趣意書

残暑の候，皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また，平素より古川小学校の教育活動の振興に対し，格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて，古川小学校教育振興会は古川小学校の教育活動への財政的な支援を行うことで，知徳体の調和のとれた児童の健全な成長，ひいては地域の一員として将来活躍できる人材の育成に資することを目的に活動しています。本会からの資金援助により，運動会等の行事，地域の皆様と触れ合う「ねぶた囃子」の練習や「総合的な学習の時間」などの学習活動の充実，学校図書館の整備などが図られています。

このように，本会は幅広く古川小学校の教育活動を資金面で支えており，子どもたちが意欲的に取り組んでいる様々な活動を，今後も地域の一員として，できるだけ応援したいと思っている次第です。

しかしながら，少子化の進む昨今，児童数も減少の一途をたどっていることから年々厳しい財源事情となり，十分な活動資金を得られないのが現状です。そこで，誠に恐縮ではございますが，学区内町会の皆様や会員の方々に寄付をお願いする次第です。

つきましては，趣旨をご理解いただきまして，ご厚志を賜りますよう伏してお願い申し上げます。

1，教育活動全般への財政支援
1，課外活動への助成
1，体育用具，遊具等の購入
1，図書室の整備
1，その他

寄付金　1口　1，000円
締め切り　令和7年10月末日

※寄付金は下記申込書といっしょに封筒に入れ、各町会会長様宅へお持ちください。

問合：古川小学校 TEL（776）8005
担当：教頭　長谷部　義幸

キリトリ

寄付申込書

教育振興会の趣旨に賛同し

口　　円を納入します。

令和7年　　月　　日

町会名・団体名

役職・ご芳名

領　収　書

様

金　　円也

但し，教育振興会への寄付として領収致しました。

令和7年　　月　　日

青森市立古川小学校教育振興会
会　長　　大澤博文

見守り新鮮情報

警察を名乗る電話に注意！

警察を**名乗る電話**があり「あなたの銀行口座が資金洗浄に使われている。すでに逮捕した**犯人**が**あなたと共謀**していると言っている。**LINEのビデオ通話**なら出頭せずに済む」などと言われて、ビデオ通話に誘導され、**警察手帳**を見せられた。その後相手の指示に従い、住所や銀行口座等を伝え運転免許証を提示した。長時間通話が続き、**金銭**を振り込むよう言われたところで、不審に思い電話を切った。**個人情報**の**悪用**が心配だ。

©Kurosaki Gen

ひとこと助言

- 警察を名乗る電話に関する相談が寄せられています。警察署で使われることの多い下4桁が「0110」の電話番号を表示したり、LINEのビデオ通話に誘導し警察手帳を見せたりして消費者を信用させ、個人情報を聞き出したり、捜査の一環として金銭を振り込ませたりする手口です。
- 警察がLINEのメッセージやビデオ通話等で連絡を取ることはありません。
- 警察からと思われる番号でも、所属や担当者名等を聞いたうえでいったん電話を切り、警察署の連絡先を自分で調べたうえで相談しましょう。
- 簡単に信用せず、絶対に相手に個人情報を伝えないでください。
- 心配なときは、お住まいの自治体の**消費生活センター**や警察にご相談ください（消費者ホットライン188、警察相談専用電話「#9110」番）。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報　第510号（2025年5月15日）発行：独立行政法人国民生活センター

相談先：青森市民消費生活センター（局番なしの188又は電話017-722-2326）
専門の消費生活相談員が対応します。

このチラシの問合せ先：青森市市民部生活安心課消費生活相談チーム（電話 017-734-5250）

青大ミニねぶた
あおもりの海を
大切に

合同開催！ 青森市環境フェア むつ湾フォーラム むつ湾感謝祭

あおもり 環境フェア 2025

地震体験車が
やってくる！

※時間限定

キッチンカーも
やってくる！

エアロザウルス
もいるよ！

入場無料

10/18（土） 10:00▼16:00 ・ 19（日） 10:00▼15:00

会場 **青森産業会館**

ステージイベント

青森市環境フェア、むつ湾フォーラム、むつ湾感謝祭のイベントを会場内ステージにて行います。
パフォーマンスや表彰、活動発表など楽しいステージイベントが目白押し。

10/18（土）【青森市環境フェア】【むつ湾フォーラム】【むつ湾感謝祭】

10:00 青森市環境保全活動団体表彰式（プレゼンター/青森市長）
青森市の豊かな環境の保全に貢献している学校や団体を表彰し、記念品を贈呈します。

10:15 **【青森市環境フェア】**
オープニングセレモニー／実行委員長挨拶、来賓挨拶（青森市長）

10:20 青森市環境保全活動団体表彰事例発表

11:05 小学生による環境活動発表
（青森市立浜館小学校のみなさん、青森市立橋本小学校のみなさん）

11:30 **【むつ湾感謝祭】**
むつ湾を守る環境活動発表

11:45 むつ湾の絵コンクール表彰式（プレゼンター/外ヶ浜町長）

13:00 **【むつ湾フォーラム】**
青森市観光大使 GMU　オープニングライブ

むつ湾フォーラム応援ソング
「潮風が吹くむつ湾で」を聞きにきてね

13:15 主催者挨拶/むつ湾広域連携協議会　会長（青森市長）

13:20～ | 基調講演

基調講演「むつ湾の生物多様性」
東北大学大学院生命科学研究科 浅虫海洋生物学教育研究センター
助教 岩﨑 藍子 氏

14:20 活動発表
- 青森の海を守るために ～Blue Peace Aomoriの挑戦～/Blue Peace Aomori
- 逆境に負けない陸奥湾ほたて/野辺地町漁業協同組合
- 今別町における環境保全活動について/今別町

10/19（日）【青森市環境フェア】

11:00～ | トークイベント

11:00 **「ゼロカーボンに向けた ユース交流会 in 青森」**
ユース世代がゼロカーボン×ビジネスについて考える
サウスレンジャー（県立南高校出身推進員）、弘前大学、
青森大学、岩手県の大学生がトークで交流

11:40 **学生によるディスカッション**
ファシリテータ 柳原 暁 氏
Willsame株式会社　取締役COO
環境省脱炭素まちづくりアドバイザー
主催：東北環境パートナーシップオフィス（EPO東北）

13:00～ | 体験ワークショップ

災害にそなえよう！ 段ボールベッド組み立て体験ワークショップ
避難所に欠かせない
ベッドとトイレを体験します
主催：（一社）男女共同参画地域みらいねっと

主催／ 青森市環境フェア：第15回青森市環境フェア2025実行委員会
むつ湾フォーラム：むつ湾広域連携協議会、むつ湾感謝祭：むつ湾感謝祭実行委員会

後援／ 環境省東北地方環境事務所
青森県
青森市教育委員会
青森商工会議所
報道機関各社

運営事務局／ NPO法人青森県環境パートナーシップセンター
（青森市指定：青森市地球温暖化防止活動推進センター）
〒030-0822 青森市中央1-1-29 青森日商連中央ビル3F
TEL 017-721-2480　E-mail: aepc.env@eco-aomori.jp
http://www.eco-aomori.jp

参加企業や
詳しいスケジュールは
こちらからご確認ください

*この事業は一部、令和7年度環境省「地域における地球温暖化防止活動促進事業」で実施しています。
*この事業は一部、公益財団法人むつ小川原地域産業振興財団の助成を受けて実施しています。
*この事業は一部、公益財団法人日本財団「海と日本プロジェクト」の助成を受けて実施しています。

SAVE THE MUTSUWAN　むつ湾クリーンアッププロジェクト　日本財団 海と日本 PROJECT　むつ財団　デコ活 くらしの中のエコろがけ

あおもり環境フェア2025

10/18日(土) 10:00▼16:00 ・ 19日(日) 10:00▼15:00

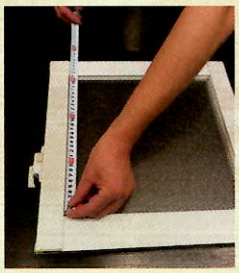
まるごと体験！エコで楽しいあおもりライフ～未来をつくるゼロカーボン（青森市環境フェア）

青森県内外から、環境にやさしい活動をしている企業や団体が多数参加します！

エコクイズラリーもあるよ！素敵な景品をGET

展示・体験コーナー（18日のみ、19日のみの場合あり）

●プロが教える！1時間でできる内窓DIY講座（要申込）　体験



自分で測って自分で作る「駒井式ポリカ窓」で我が家の冬を快適に。プロの大工さんがお手伝い。親子で参加しませんか？

詳しくはこちらから

参加費材料費 **無料！**
設置する窓のサイズを測って来てください

協力：丸喜（株）齋藤組

●むつ湾の絵コンクール参加作品　展示

128人が描いた海の絵を展示しています

2025小学生の部大賞　牧野日音さん（青森市）

2025幼児の部大賞　笹井稀心さん（むつ市）

主催：むつ湾感謝祭

●再配達削減PRコーナー　展示

1回で受け取れば、
人にも地球にもやさしい！

差し上げます！

●段ボールベッドと凝固剤を使った簡易トイレ展示　展示

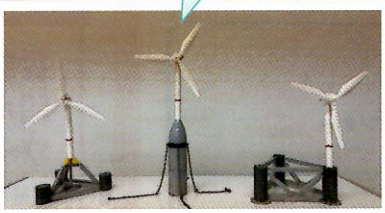
避難所を再現。
段ボールベッドに寝てみませんか？

主催：（一社）男女共同参画地域みらいねっと
協力：王子コンテナー（株）

●風力発電の仕組みを知ろう　体験　展示

風車作り体験しよう（要申込）
対象：小学生（高学年）
詳しくはチラシ表右下QRコードから

初公開！ヨーロッパから直送の浮体式風車模型も展示



●むつ湾広域連携協議会コーナー

むつ湾広域連携協議会の構成市町村の観光や物産のPRブースもあります

●水素自動車ミライ展示　展示

試乗もできます！

主催：岩谷産業（株）

●海ごみをなくそうコーナー　●手回し発電で電車を走らせよう　体験

※写真は昨年のもの

会場／青森産業会館

〒030-0113 青森県青森市第二問屋町四丁目4番1号

交通アクセス

■バスでお越しの際は…
青森駅から市営バス「問屋町行」にて約40分
→「青森産業会館前」下車徒歩1分

■お車でお越しの際は…
「新青森駅」からタクシーにて約25分

■駐車場のごあんない
180台収容（無料）※駐車場は2箇所ございます。

アクセスMAP

あおもり
町連だより
第235号
令和７年10月発行
青森市町会連合会
〒030-0801 青森市新町一丁目3-7
TEL 017(734)2584
FAX 017(734)2587

行政と住民のパイプ役に　新任町会長研修会開く

町会連合会が後押し

令和７年度の新任町会長研修会が７月17日、アウガの男女共同参画プラザ研修室で開かれました。旧青森市の町会は368あり、このうち昨年12月以降に初めて町会長になった44名が対象者で、このうち27名が出席しました。

町会連合会の佐々木重光会長が開会のあいさつで「町会そして町会長が行政と住民のパイプ役として多岐に渡る活動を行い苦労される一方、担い手になる方が見つからないという悩みを抱えています」と現状を紹介。「連合会は昨年、組織の抜本的な改革を行い、もっと町会の課題に寄り添い、解決に向けてともに取り組む決意である」と、新任町会長を激励しました。

研修会で心得を聞く新任の町会長たち

町会長仲間も応援

研修会の目玉は「先輩町会長からのアドバイス」。平成22年の町会長就任から15年という三内第一町会の木立精一会長が町会活動を①毎月の運営委員会②市へ道路補修や交通安全設備整備などの要望活動③民生委員との連携④空家、老朽家屋、空地問題⑤害虫の駆除⑥野良猫⑦除雪をめぐる苦情対応⑧共同墓地に関する手続き―などを例示して説明しました。

先輩としてアドバイスする木立町会長

さらに「町会長は町会の顔です。町民の信頼を得ていますから何かあったら町会長仲間に相談して応援してもらいましょう。いろいろなことが起きてくると思いますが前向き、積極的、ポジティブな考え方で進めば大丈夫です」とアドバイスしました。

市と連携協力が重要

また町会連合会の加藤事務局長が町会連合会の組織と町会長の仕事について「町会は地域コミュニティとして住民のためのさまざまな活動をしていますが地域課題の解決のため市と連携協力することが重要」「市は協働パートナーとして町会にさまざまな依頼をしており、その一方で補助金の交付などの支援を行っています」と解説しました。

町会を担当する市の市民協働推進課からは町会運営関連補助制度など具体的な事例を挙げて説明し「補助制度の対象になるかどうかなど何でも相談してください」（渡邉健徳主幹）と話しました。

「認知症サポーター」を育てよう

女性部会が勉強会始める

女性部会で始まった認知症サポーターの養成講座

町会連合会の女性部会はこれまで災害が発生した時に設ける避難所の運営や救急時の対応といった防災をテーマに勉強を重ね、さらには終活も話題に取り上げてきました。ことしは新たなテーマとして「認知症」を取り上げています。

７月29日、アウガの男女共同参画プラザで「認知症サポーター養成講座」が開かれ、木村部会長をはじめ７名が受講しました。

講師は青森市福祉部高齢支援課の主幹三浦敦子さん。認知症サポーターとは養成講座を受けて基礎知識や対応方法などを学び、認知症の方やその家族を地域であたたかく見守る応援者のことです。

だれもがなることができ、2005年から全国で展開され、サポーターは青森市でも２万2600人（令和６年３月末）を数えます。民生委員や町会役員、介護事業所、事業所、小中高大学生など様々な方たちです。

講座は全国キャラバン・メイト連絡協議会が作成した教材を基に①わがこととして考えてみよう②認知症とともに③認知症を理解する―と進み、相談先の地域包括センター、さらに成年後見制度などを説明しました。また認知症と診断され落ち込んでいた男性のことも紹介。好きなスポーツ競技の同好会を勧められ、毎週参加するうちに楽しみとなり、今や生きがいとなって元気に過ごしているそうです。

女性部会は今後、この養成講座を続け、市内に認知症サポーターを増やしていきます。

安全や防犯 声高らかに

地区連合町会がパレード

地区連合町会は子どもたちや高齢者を交通事故や犯罪から守ろうと交通安全や防犯を呼び掛ける大会やパレードを行いました。

【南部第六区（千代谷会長）】
【南部第八区（横山会長）】

７月６日、奥野中央公園で防犯と交通事故・非行防止の総決起大会を開催しました。各町会から女性部、老人クラブ、パトロール隊など約300人が参加し、今年もみなみ交番のパトカー、青森山田高校吹奏楽部の先導でサンロード青森前や観光通りなど地区内をパレードしました。

南部第六区、八区は吹奏楽響く

【東部第五区（齋藤会長）】

７月19日、自由ケ丘、浜館、戸山、古館、駒込、桐ノ沢、コスモス、あおやま、虹ヶ丘の各町会や浜館地区社会福祉協議会、浜館小学校ねぶた愛好会などから総勢約200人が参加しました。

交差点で交通安全を呼びかけチラシを配布したほか、浜館駐在所の石田所長が講話。

東部第五区は石田所長が講話

生協ひまわり館から浜館小学校まで横断幕やプラカードを掲げてパレード、ねぶた囃子が彩りを添えました。

訃　報

北部第１区　油川仲町町会
町会長　町田　昇　殿
令和７年７月３日ご逝去

鴨泊団地町会

町会長 山形　重信

町会名はカモに由来

当町会は、小柳団地の北に位置し、1971年（昭和46年）新興住宅地に一戸建て分譲団地の入居から始まりました。

当時は、町会周辺に水田が多く、田んぼの中をたくさんのマガモたちが泳いでいました。また、夏の夜空には蛍の光も見られ、自然に囲まれた町会でした。

現在でも近所の河川には、マガモなどの鳥たちが泳いでいたり、冬には数羽の白鳥も飛来します。

50周年を区切りに

町会創立は、団地入居から１年後（1972年）になります。

創立50周年の記念事業として記念パンフレットや式典などを計画していたものの、コロナ禍により、記念事業を延期（2023年）したり、式典は縮小しながら、町会の皆さんのご協力により挙行することができました。

50周年を一つの区切りと考え、将来を見据えた町会活動に取り組んでいきたいと思います。

憩いの場の鴨泊公園

当町会にある鴨泊公園は、平日の日中には親子連れなどが、夕方には学校を終えた子どもたち、また休日にはいろんな人たちの憩いの場所になっています。

ラジオ体操（７月）や納涼夏祭り（８月）の町会行事などの開催場所にもなります。

公園の環境整備に心がけ、年に一回の公園清掃（６月）や花壇整備（６月～10月）、近隣中学校と連携したクリーン作戦（９月）のほか、町会住民で草刈り機を持っている人たちがボランティアで雑草を刈って下さっています。

公園を綺麗に保つことが、町会住民の憩いの場所になると思っています。

晴れやかに創立50周年祝う

子どもたちでにぎわう鴨泊公園

町会に新しい仲間を迎えて

恵まれた生活環境

鴨泊団地町会は、閑静な住宅街にあり、道幅も比較的広く冬の雪道でも大丈夫で除雪もしっかり入ります。当たり前のことですが、路上駐車をする住民もいませんので、普段の生活を送るには良い環境だと思います。

教育関係では、近隣に幼稚園・保育園、小・中学校が、比較的近い場所に普通高校や実業高校があり、お子さんが通学しやすい場所でもあります。

また、買い物をする際には、近所にチェーン店のスーパーやコンビニがいくつもあり、自転車で買い回りをするには便利な場所です。

最近、新しい住民が家族で町会に入居するようになってきていますが、このような生活環境の良さが入居の理由かもしれません。

ホームページをご覧ください

青森市町会連合会のホームページは町会の広報紙も掲載しています。パソコンでもスマートフォンでもご利用いただけます。

アドレスは次の通りです。

https://aomori-choukairen.jp

下記二次元バーコードからもアクセスできます

いにしえの「町名」「通り」を知ろう　近現代編⑮

旭町通りの近くにあった「桐花町」

村上　亜弥編集委員
（市民図書館歴史資料室）

下の地図は昭和11年（1936）に発行されたものです。旭町通りと旧線路通りの交差点附近に桐花町という町名（通称）が記されています。この町名は大正時代の資料でも確認することができます。

桐の木一本もない

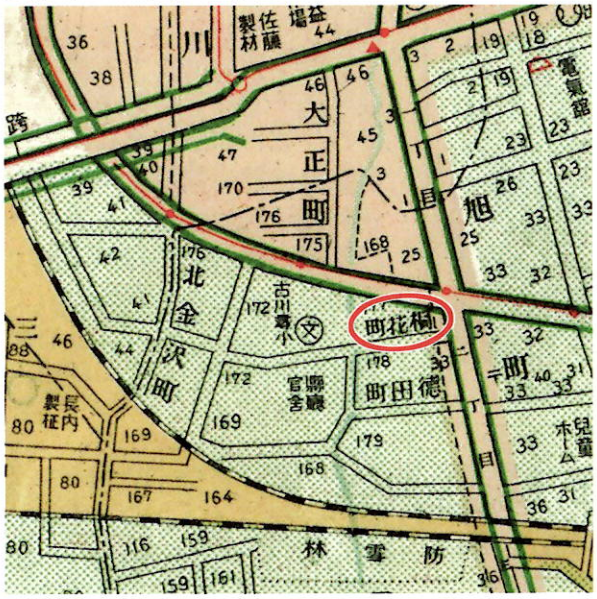
青森ペンクラブ会長を務めた服部進は『小説・私の青森』（北の街社　1976年）の中で桐花町について「東西に百メートルはなく、ちょっと歩いて、それで終わりの町」、「古川小学校と旭町通りとにはさまれているところ」と述べています。そして「なぜ桐花町というのでしょうか。桐の木は一本もないのです。かつて桐並木でもあったのでしょうか」と問いかけています。

肴倉弥八『青森市町内盛衰記』（1953年）は桐花町という町名の由来を「農林省林野局に通ずる道路であったから」と説明していますが、実際に置かれていた施設は帝室林野管理局（皇室所有の森林を管理する機関）の青森支庁でした。町名はこの施設と関係があるとみられますが、詳細はわかりませんでした。

帝室林野管理局の歩み

帝室林野管理局の前身は御料局といい、明治30年（1897）９月に青森事務所が青森町大字大野字長島に設置されました。

明治41年１月には帝室林野管理局青森支庁と改称し、同年６月に浜町の庁舎へ移転しています。ただし、この庁舎は狭く、すぐに新庁舎の建設が計画されました。明治41年11月には旭町通り附近の大野村大字大野字金沢（現在の古川小学校附近）に敷地を購入しています。



桐花町周辺
（昭和11年発行「都市計画青森市街全図」）

しかし、明治42年度は庁舎建設を見送り、翌年度に工事を実施しました。庁舎建設中の明治43年５月に発生した大火で浜町の庁舎が罹災したため、工事完了までの間は青森大林区署で業務を行いました。新庁舎は明治43年11月に完成しました。

その後、帝室林野管理局は大正３年（1914）８月に全国の支庁を再編することになり、青森支庁は廃止されました。

大野村に市立図書館

明治43年５月の大火では青森市中心部の多くの施設が罹災しました。その一つに青森市立図書館があります。

青森市は廃止された帝室林野管理局青森支庁の建物が市立図書館の館舎として適していると考え、管理局に対して建物の払い下げ・貸し下げを求めました。交渉の結果、大正４年から貸し下げを受けることになり、同年９月に市立図書館として開館しました。こうして大野村に青森市の施設が設置されたのです。

なお、市立図書館は大正14年７月に青森市大字浦町字橋本（現在の橋本小学校附近）へ移転し、跡地には大正15年12月に青森市立古川尋常高等小学校（現古川小学校）が開校しました。大野村に青森市立の学校が置かれるという複雑な状態は、大野村の一部が青森市に編入される昭和７年まで続きました。

大正時代の青森市立図書館
（『目で見る青森の歴史』より）

中央市民センターまつり

テーマ
みんなの「やってみたい」がここにある！

日頃の活動の成果の集大成
芸能発表会
10/4　10:30~

みんなだいすき
ぼくもだいすき
棒パン

ミニゲームコーナー

木登り体験
屋外中庭

キッチンカー
今年もあり☑

マルシェあり☑

プラネタリウム
特別プログラムを無料で上映

健康チェック
10/5 練習室

科学体験
・ドローン
・ミニセグウェイ など
10/5　10:00~

ナゾトキ

ものづくりワークショップ
3階 集会室

各サークルの力作が勢揃い！
作品展示
3階 各教室

10月4日
10月5日
10時～15時

お問い合わせ先：中央市民センター　生涯学習支援チーム（TEL：017-734-0164）

令和７年度　第２号

令和７年１０月１日発行

プラっと
中央市民センターだより

発行 青森市中央市民センター
〒030-0813 青森市松原 1-6-15
TEL 017-734-0163
FAX 017-775-7048

講座レポート1

詐欺の手口と対処法 ～その電話、実は詐欺かも？～

8/27

高齢者が特殊詐欺のターゲットとされ、被害を受けるケースの報道がよく見られます。「詐欺の手口やその対処法」を学ぶ講座が、青森市消費生活センター　相談員の片谷裕介さんを講師に、60代、70代の男女９人が参加して開催されました。

特殊詐欺には、どんな種類があるの？

初めに、特殊詐欺と言われる10種類「①オレオレ詐欺　②預貯金詐欺　③架空料金請求詐欺　④還付金詐欺　⑤融資保証金詐欺　⑥金融商品詐欺　⑦ギャンブル詐欺　⑧交際あっせん詐欺　⑨キャッシュカード詐欺(窃盗)　⑩その他の特殊詐欺(上記の種類に該当しない特殊詐欺)」について、具体的な事例を挙げながらの説明がありました。

警察を名乗る電話に注意

最近、警察を騙る電話が増えているということでした。LINEのビデオ通話で警察手帳を見せて信用させ、個人情報を聞き出す、捜査の一環として金銭を振り込ませる等の手口です。警察がLINEのメッセージやビデオ通話で連絡を取るということはないということです。

被害が増加しているSNS型投資・ロマンス詐欺

続いて、特殊詐欺の他に、SNSやマッチングアプリなどを通じて知り合った相手が、親近感を装って近づき、投資や結婚を理由に送金を迫る詐欺の説明がありました。

「2時間後に電話が使えない」の電話はウソ！

NTTや総務省を騙る電話の事例もあるそうです。NTTや総務省から、電話を停止することに関して、自動音声ガイダンスやSMSを使って連絡することはないということでした。

被害に遭わないために

知らない番号には、出ないこと。「どうしよう」と思ったら、まず相談する（地域の相談窓口の活用)。氏名を知っていても信用できるとは限らない等のまとめがありました。

参加者からは、「これからは、気をつけなくては」という実感のこもった言葉がこぼれていました。

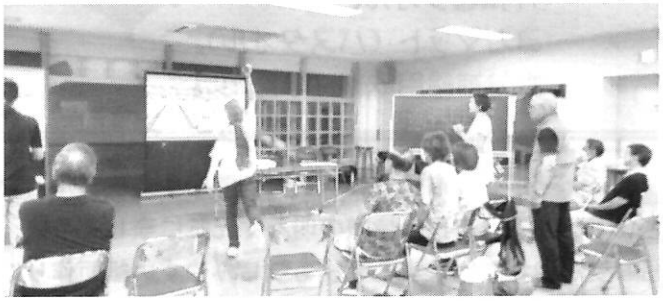
真剣に耳を傾ける参加者

講座担当者のコーナー

こんな講座を開催しました ～ボウリングゲームでいきいき元気！～ゲーム機を使った新しいレクリエーション～

８月８日、青森市老人クラブ連合会若手委員会の委員長　蔦谷　博光さんと副委員長の山上秀夫さんを講師に迎えて、１３人が参加し、開催されました。

最初は、ゲーム機の扱いに戸惑っていましたが、進めていくにつれて、ストライクやスペアが出るなど、おおいに盛り上がりました。



ストライクに歓声を上げる参加者

講座レポート2

エコッて家計にもやさしいの！？ 暮らしに役立つミニエコ講座

8/28

異常気象の主な原因は「地球温暖化」

エコは、地球環境にやさしい行動をすることです。その地球環境はいくつもの問題を抱え、その一つが「地球温暖化」です。青森県地球温暖化防止活動推進員の千田雅美さんを講師に60代、70代の男女14人が参加して「暮らしに役立つエコ」を学びました。

地球温暖化による様々な変化

初めに、温暖化による本県の農業や漁業等への影響を一等米比率の推移、漁獲数量・金額の推移で解説しました。更に生態系の変化や私達の健康への影響の説明もありました。

次に、地球温暖化のメカニズムの説明があり、人の活動による二酸化炭素などの温室効果ガスの増加が最大の原因であるということでした。

二酸化炭素はどこから？

日常生活の電気使用、車の運転、工場の稼動、ごみを燃やす、調理、給湯などエネルギーを使った際に出ています。

二酸化炭素を減らすには

３Ｒ（ごみを減らす、繰り返し使う、資源として再利用する）、食品ロスを減らす、省エネ、再生可能エネルギー発電があることが紹介されました。

電気や灯油を上手に使う

節電のコツとして冷蔵庫の使い方や、待機電力のカット、LED照明への取り換え、エアコンの設定温度、窓ガラスに貼る断熱シート等のエコ活動の紹介がありました。

家庭でできるエコ活動

二酸化炭素排出量を減らすために①ごみの減量②食品ロスを減らす　③自転車や徒歩、公共交通機関の利用　④詰め替え　⑤マイバック・マイボトル持参　⑥地産地消　⑦植物を育てる等、できることから始めましょう、とのまとめがありました。家計にやさしい行動をすれば、地球にもやさしいということでした。

「いろいろ省エネができることを知り、参考になった」等の感想が聞かれ、エコ生活を心がけようという意識を持ったようでした。

エコについて熱心に学ぶ参加者

生涯学習 お勧め講座・イベントのご案内！（11・12月）

家庭でできるソフト整体

開催日：11月4日（火）10：00～12：00
対　象：18歳以上
講　師：神整体クリエイト光線治療院 神 一男
定　員：20人
参加費：無料
準備物：運動しやすい服装、
汗拭きタオル、
ヨガマット（バスタオル）、
水分補給用飲料、筆記用具

様々な音楽を聴きながら 音楽社会学の世界を知ろう

開催日：12月8日（月）10：00～12：00
対　象：18歳以上
講　師：青森大学社会学部教授　佐々木　淳一
定　員：30人
参加費：無料
準備物：筆記用具、
水分補給用飲料

編集後記　市民センターでの講座やサークル活動が、盛んに開催されています。市民の皆様の明るく元気に楽しそうに、学習活動に取り組む姿が溢れています。今後も親しみやすい紙面作りに取り組み、より有意義な学習情報の発信に努め、市民の皆様の学習活動を支援してまいります。

〈 取材・編集 〉
青森市中央市民センター1F
青森市生涯学習推進員室
TEL 017-734-0164（内線36）
中央市民センター担当：須藤、横内